

この説明文書はお薬とともに保管し、使用の際にはよく読むこと。

◎必ず、お子様の手の届かないところに、このお薬を保管すること。

Ⓐ

オゾこども **かせ** シロップF 第2類医薬品

発熱／せき／鼻みず

使用上の注意

(本剤は小児用であるが、かせ薬として定められた一般的な注意事項を記載している。)

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1 次の人は服用しないこと

- ①本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ②本剤又は他のかせ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他のかせ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)。

3 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)

4 服用前後は飲酒しないこと

5 長期連用しないこと



相談すること

1 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- ①医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- ②妊婦又は妊娠していると思われる人。
- ③薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ④次の症状のある人。
高熱、排尿困難
- ⑤次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症状 |
|-------|-------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい |
| 呼吸器 | 息切れ、息苦しさ |
| 泌尿器 | 排尿困難 |
| その他 | 過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症状 |
|--|--|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 |
| 薬剤性過敏症症候群 | 皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 腎障害 | 発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。 |
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 |
| 再生不良性貧血 | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。 |
| 無顆粒球症 | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 |

3 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

口のかわき、眠気

4 5~6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(裏面も読むこと。)

用法・用量

1日3回毎食後及び必要な場合には就寝前に服用する。
なお、場合により約4時間毎に1日6回まで服用することができる。

| 年齢 | 1回量 | 服用回数 |
|-------------|-------|------|
| 3歳以上 7歳未満 | 10mL | 1日3回 |
| 1歳以上 3歳未満 | 7.5mL | |
| 6カ月以上 1歳未満 | 6mL | |
| 3カ月以上 6カ月未満 | 5mL | |
| 3カ月未満 | 服用しない | |

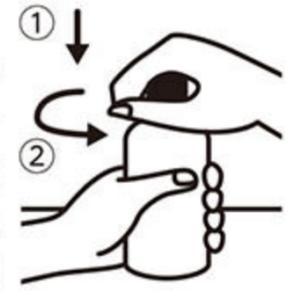
〈用法及び用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
 - 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。
 - 過量服用等に注意し、用法・用量を厳守すること。
- ◎添付の目盛付きコップで量り、使用のつどよく洗い、本剤とともに清潔に保管すること。

お子さまの誤飲を防ぐ安全キャップの使い方

●開け方

- ①テーブル等平らな所に置き、キャップを下に強く押しながら
- ②矢印の方向に回してあげる。



●閉め方

- びんの口の周囲をよくふいてから、キャップをしっかりとめる。
※キャップを押さずに回すとカチカチと音がして空回りする。

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒(発熱によるさむけ)、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和



本品の成分・分量と作用

| 成分 | 分量(60mL)中 | 作用 |
|---------------------------|-----------|-----------------------------|
| アセトアミノフェン | 300mg | 熱を下げ、痛みをやわらげる。 |
| d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 | 1.1mg | かぜの初期にみられる鼻みず、鼻づまり、くしゃみに効く。 |
| デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物 | 16mg | せきをしずめ、呼吸を楽にする。 |
| グアイフェネシン | 80mg | 気道粘膜の分泌機能を高め、たんを出しやすくする。 |
| キキョウ流エキス (原生薬換算量600mg) | 0.6mL | 生薬成分が、せきをしずめ、たんを出しやすくする。 |

添加物として、白糖、果糖、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物、ブチルパラベン、安息香酸ナトリウム、エチルアルコール、プロピレングリコール、カラメル、香料を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- 1 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
 - 2 小児の手の届かない所に保管すること。
 - 3 他の容器に入れ替えないこと
(誤用の原因になったり品質が変わる。)
 - 4 服用のつどビンの口の周囲を清潔に拭いてからキャップをしめること。
 - 5 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
 - 6 一度フタをあけた後は、使用期限内でも、なるべく長期間の使用はしないこと。
- ※本剤は生薬成分を配合した内服液であり、まれに沈殿を生じることがあるが、よく振ってから服用すること。



本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

明治薬品株式会社 お客様相談室

電話：0120-53-3451

受付時間：9:00~17:00(土、日、祝日、特定休日を除く)

副作用被害救済制度

☎ 0120-149-931

製造販売元



明治薬品株式会社

富山県富山市三郷6番地